

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 3月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
新橋演舞場	『妹背山婦女庭訓 三笠山御殿』	○	○		
	『暗闇の丑松』	○	○	○	○
	『一條大蔵譚 檜垣・奥殿』	○	○		
	『二人椀久』		○		
赤坂ACTシアター	『怪談乳房榎』	○		○	○
ル テアトル銀座	『夏祭浪花鑑』	○	○		
	『口上』		○	○	○
	『高坏』	○	○		
御園座	『小栗栖の長兵衛』	○			
	『黒塚』	○			
	『楼門五三桐』	○			
	『春調娘七種』	○			
	『ぢいさんばあさん』	○		○	○
	『初代市川猿翁三代目市川段四郎五十回忌追善 二代目市川猿翁 四代目市川猿之助 九代目市川 中車 襲名披露 五代目市川團子初舞台 口上』				
	『義経千本桜 川連法眼館の場』	○			
南座(京都)	『喜劇を110倍楽しむワザをお教えします! ?』			○	○
	『お種と仙太郎』				
	南座春の特別舞台体験			○	○
	歌舞伎ミュージアム南座2013				
松竹座(大阪)	春休み関西ジャニーズJr. スペシャルコンサート2013				
磐田市民文化会館	『熊野』	○		○	
	『藤娘』				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『ひまわりと子犬の7日間』	○	○	○		○
『関西ジャニーズ Jr.の 京都太秦行進曲!』	○	○	○		

■ 映画プログラム ■

『クラウド アトラス』

『ボクたちの交換日記』

『ジャックと天空の巨人』

『桜、ふたたびの加奈子』

『君と歩く世界』

■ 他社演劇公演資料 ■

紀伊國屋サザンシアター	2月	劇団民藝『真夜中の太陽』プログラム、台本
紀伊國屋ホール	2月	『熱海殺人事件40 YEARS NEW』プログラム
国立劇場小劇場	2月	『東北の芸能 I I 宮城』プログラム
	3月	『第一八二回 文楽公演』プログラム、床本集、上演資料集
	3月	『新作組踊と琉球舞踊』プログラム
国立劇場大劇場	3月	『通し狂言 隅田川花御所染 女清玄』プログラム
シアターオーブ	2月	『ロックオペラ モーツァルト』プログラム
シアタークリエ	3月	『ミュージカル ウェディング・シンガー』プログラム
新国立劇場小劇場	2月	劇団朋友『真砂女』プログラム、台本
		劇団BDP『ハムレット・レポート』プログラム
世田谷パブリックシアター	2月	カンパニーデラシネラ『異邦人』プログラム
		オペラシアターこんにゃく座『アルレッキーノ 二人の主人を一度に持つと』プログラム
博多座	3月	『水戸黄門』プログラム、ポスター
博品館劇場	2月	『DIAMOND DOGS MOON LIGHT』プログラム
パルコ劇場	2月	『ホロヴィッツとの対話』プログラム
プーク人形劇場	2月	『こぎつねコンとこだぬきポン』プログラム
三越劇場（日本橋）	2月	『名探偵ポアロ ブラックコーヒー』プログラム
		ひとり文芸ミュージカルアンコール公演『三毛子』プログラム
明治座	3月	北島三郎特別公演 プログラム
ル テアトル銀座	2月	『ミュージカル アンナ・カレーニナ』プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『アート・リサーチ』2013年3月(13号)	『国立演芸場公演ガイド』平成25年4月号
『あぜくら』平成25年3月号	『メセナnote』2013年76号
『Bandaly』2013年(12号)	『ミュージカル』2013年3月-4月号
『舞台芸術通信PROBE』7号	『日本芸術文化振興会ニュース』平成25年4月号
『舞踊芸術』2013年3月号,4月号	『日本照明家協会誌』2013年3月号
『Confetti』2013年APRIL, MAY	『日本舞踊』65巻4月号
『Confettiかわら本』2013年4月号	『大向う』平成25年4月号
『伝統文化新聞』2013年(82号)	『ラ・アルプ』2013年4月号
『演劇ぶっく』2013年4月号	『シアターガイド』2013年5月号
『華風』2013年1月号,3月号	『ステージぴあ』2013年3月+4月号(04)
『悲劇喜劇』2013年4月号	『匠の技 歌舞伎座をつくる』8号
『ひろば』2013年124号	『テアトロ』2013年4月号
『邦楽の友』平成25年4月号	『ヨーロッパ通信』10号
『喝采』2013年6月,7月	

■ 映画雑誌 ■

『文化通信ジャーナル』2013年3月号	『ロケーションジャパン』2013年4月号
『ドラマ』2013年4月号	『SCREEN』2013年5月号
『映画テレビ技術』2013年4月号	『シナリオ』2013年5月号
『映画ビジネス』平成25年2月下旬号	『シナリオ教室』2013年4月号
『映画秘宝』2013年5月号	『シネフェックス』2013年No.28
『映画論叢』2013年(32号)	『松竹(社報)』2013年(174号)
『衛星劇場プログラムガイド』2013年4月号	
『キネマ旬報』2013年3月下旬号,4月上旬号	
『NFCカレンダー』2013年4月-5月号	
『日経エンタテインメント!』2013年4月号	
『日本アカデミー賞協会会報』72号	
『立教映像身体学研究』1号	

(新規登録資料案内 続き)

■ 書 籍 ■

『日本映画の夢 映画産業の過去と未来』	相馬尚文 (著)	文芸社
『不朽の名作が身近な名作に 映画のオリジナルとリメイクを楽しむ』	ヒバ・アリ・アーヴィン (著)	文芸社
『燃えつまみれつ 映画監督今井正物語』	高部鐵也 (著)	文芸社
『ローベルト・コッホ博士日本紀行点描 (明治41年6月~同年8月) 第2版』	川俣昭男 (著)	私家版
『ロスト・フィルム 甦るハリウッド無声 (サイレント) 映画』	フランク・トンプソン (著)	文芸社
『いい芝居いい役者』	篠井英介 (著)	三月書房
『カメ流』	市川亀治郎 (著)	角川学芸出版
『セッシュウ! 世界を魅了した日本人スター・早川雪洲』	中川織江 (著)	講談社
『原田芳雄 風来去』		日之出出版
『明治演劇史』	渡辺保 (著)	講談社
『夢の時間』	森田芳光 (著)	角川書店
『テレビドラマ代表作選集 2009年版』	[日本放送作家組合]	日本脚本家連盟
『テレビドラマ代表作選集 2010年版』	[日本放送作家組合]	日本脚本家連盟
『テレビドラマ代表作選集 2011年版』	[日本放送作家組合]	日本脚本家連盟

≫≫ 資料提供 (2013年2月~3月)

※許可を得た方のみ掲載しております

図書掲載

- 『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集第三期』 玉川大学出版部
(浄瑠璃正本「尼御台由比浜出」「蒲冠者藤戸合戦」「傾城枕軍談」を底本として翻刻出版)
- 『小津も絹代も寅さんも 城戸四郎のキネマの天地』 升本喜年著 新潮社
(写真「城戸四郎肖像」を表紙と文中に使用)
- 『松竹青春物語 忘れ得ぬ戦後松竹黄金期』 荒井富雄著 大空出版
(写真「新富町松竹本社」「松竹大船撮影所」「助六曲輪菊」(助六:尾上菊五郎-7世 昭和13年3月歌舞伎座上演)、「松竹社報創刊号表紙」)を文中に使用)

新聞掲載

- 『新・歌舞伎座紹介記事』(石山俊彦) 共同通信社
(写真「田村成義肖像」を、共同通信社加盟新聞各社3月の記事の中に使用)

その他(上映)

- 『第36回日本アカデミー賞授賞式』平成25年3月8日新高輪プリンスホテル国際館パミール
(授賞式会場スクリーンで、会長特別賞を受賞した故山田五十鈴様の功績を紹介する映像として、「浪華」悲歌を10秒程度上映)

第32回 松竹大谷図書館所蔵資料展示

「第一期・第二期歌舞伎座」展

展示期間：2013年4月1日～4月24日 於：松竹大谷図書館閲覧室

いよいよ第五期歌舞伎座が開場公演の幕を開けました。先だって工事用の外壁が取り払われ、白く美しい姿を見せた時も喜ばしい瞬間でしたが、いよいよ初日が近づき2年10ヵ月ぶりに櫓があげられ、ついに「本日初日」の赤い垂幕がかかり、そして初日の舞台が上演されて、改めて劇場に命が灯ったような気がします。そしてこれからまた新しい歌舞伎座の筋書や台本、舞台写真などの資料を保存していく事が出来るようになった事は、当館にとってなにより幸せな事です。

さて当館のミニ展示も、第五期歌舞伎座の開場を記念し、3ヶ月連続で「歌舞伎座」に関する資料を展示します。まず今月は、第一期（明治22年～明治44年〔1889～1911〕）と、第二期（明治44年～大正10年〔1911～1921〕）の歌舞伎座の特集です。



明治22年11月第一期歌舞伎座初開場公演の番付

第一期歌舞伎座の初開場公演は、今から124年前の明治22年11月に行われました。煉瓦造り洋風の外観を持ち、演劇改良の理想を掲げた新しい劇場としてのオープンでしたが、開場公演の演目は河竹黙阿弥の旧作で、新作ではありませんでした。今回の展示資料の中に、複製ではありますが、この開場公演の辻番付と、明治時代の演劇雑誌『歌舞伎』第11号に綴込付録として掲載された、同番付の下絵があります。下絵の挿絵は、狂言作者である黙阿弥の自筆で、人物の並べ方、書割の組立までよく整っていると、この下絵の持ち主である『歌舞伎』の編集主幹・三木竹二（森鷗外の弟）に称賛されています。こうした下絵を元に、従来ですと、鳥居派の絵師が本刷り用の挿絵を描くのですが、初開場公演の本刷りでは浮世絵師・月岡芳年の門人・年方が筆をとりました。また、下絵では配役表が「團十郎・菊五郎・左團次」と俳優の位付順に書き込まれていますが、本刷りでは場割順の登場順とするなど新方式が採用されました。題字は福地桜痴の手によるものですが、下絵では外題が『黄門記童幼講釈』とあるのを、本刷りでは『俗説美談黄門記』と変更されています。旧作の上演に不満であった桜痴が色々と改良の手をいれた事が下絵と本刷りを見比べるとよく分かるかと思えます。

ほかには、明治43年10月公演の絵本役割と筋書を並べて展示しました。絵本役割は木版の冊子で、場ごとの挿絵の下に配役の一覧が付いており、あらすじは載っていません。一方、筋書は挿絵と活版印刷部分のあらすじ、解説などで構成されています。このように、明治時代から大正初期にかけては、同じ興行について異なる種類のプログラムが発行されていました。

このほか、台本としては第一期歌舞伎座で、いずれも九代目市川團十郎によって初演された『春興鏡獅子』（明治26年3月）や『侠客春雨傘』（明治30年4月）の作者である福地桜痴の自筆台本を展示しています。



鳳凰丸デザインの第二期歌舞伎座の筋書の表紙

初開場から22年後の明治44年11月、第二期歌舞伎座の改装落成記念興行が行われました。同年7月より休場して大掛かりな改装工事が進められ、洋風であった外観が改められ、純日本式の宮殿風となりました。

今回その再開場にあたって刷られた「稟告・改良の次第」を展示していますが、観客のために休憩所や和洋の化粧室を設け、また座付の茶屋を廃し付属案内所を新設した事など、改良点が語られています。正面の車寄せは唐破風造り、二本の大柱を青銅で包み、天井は檜の格組、観客席は二階、三階、向こう正面に至るまで総檜造り、土間の上は二重折り上げの金張りの格天井という豪華さで、宮殿式の外観や幔幕の神々しさに、通りすがりの老人が神殿と間違えて、礼拝して行ったという逸話も残されています。

第二期の歌舞伎座の資料では、筋書を3点展示しました。

美しい多色刷りの表紙が目を引きませんが、なかでも歌舞伎座の座紋である鳳凰丸が飛翔していたり、向かい合っていたりと大胆にデザインされているところにご注目下さい。当時、この筋書を持ったお客様が、豪華な内装の歌舞伎座の広間を歩いている様子を想像すると、大変賑々しいものではなかったかと思います。

また、第一期、第二期歌舞伎座の外観写真と、第二期の売店が並ぶ場内の様子を撮影した珍しい写真も展示しました。合わせてご覧ください。

4月1日(月)より4月24日(水)まで閲覧室にて展示しています。新しい歌舞伎座や地下の「木挽町広場」をご見物のあと、お気軽にお立ち寄り下さい。

なお、来月は第三期の歌舞伎座の関連資料を展示する予定です。

■「第一期・第二期歌舞伎座」関連資料展示一覧■

■歌舞伎座明治22年11月開場公演辻番付下絵

(『歌舞伎』第11号(明治34年4月10日発行)綴込付録の複製)
古河黙阿弥[河竹黙阿弥]画・福地桜痴題字・久保田彦作[竹柴孝治]書入

※参考 歌舞伎座明治22年11月開場公演辻番付

(サントリー美術館図録『歌舞伎 江戸の芝居小屋』掲載写真の複製)

■『助六由縁江戸桜』明治29年4月歌舞伎座上演 絵葉書

花川戸助六(九代目市川團十郎)

昭和7年11月歌舞伎座で「九代目團十郎三十年追遠興行」が催された際に九代目の当たり役の写真は何枚か選び、絵葉書にして販売したものの1枚

■『梅雨小袖昔八丈』明治29年5月歌舞伎座上演 写真(『写真集 尾上菊五郎』より複写したもの) 髪結新三(五代目尾上菊五郎)

■『春興鏡獅子』明治26年3月歌舞伎座 福地桜痴自筆初演台本

警視庁一時検査済印:明治26年3月6日、明治32年5月29日、明治34年10月14日

■『侠客春雨傘』明治30年4月歌舞伎座 初演台本

4幕目 新吉原揚屋密談 同仲之丁出合

※参考

絵葉書「組上燈籠『歌舞伎座新狂言侠客春雨傘中之町場組上ケ三続』」のうちの1枚

■歌舞伎座明治43年10月公演 絵本役割・筋書

筋書表紙『鎌鼬』

六部妙典実は將軍太郎良門(初代市川猿之助改め二代目市川段四郎)

下男茂作実は田原小藤太(初代市川團子改め二代目市川猿之助=初代市川猿翁)

■「稟告・改良の次第」明治44年11月 歌舞伎座

■歌舞伎座筋書

大正3年1月公演／大正4年1月公演／大正4年2月公演

■歌舞伎座写真

第一期歌舞伎座(明治22年～明治44年〔1889～1911〕) 外観

第二期歌舞伎座(明治44年～大正10年〔1911～1921〕) 外観・場内売店

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2013（平成25）年3月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社衛星劇場

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

松竹映画劇場株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

財団法人 昭和池田記念財団

どうもありがとうございます

■ ゴールデンウィーク期間の 休館のお知らせ ■

四月二十七日（土）

～四月二十九日（月）

四月三十日（火）

五月一日（水）

五月二日（木）

五月三日（金）

～五月六日（月）

となります

■ 編集後記 ■

四月二日、とうとう歌舞伎座が二年十一月振り再開場しました。歌舞伎座効果で東銀座近辺の賑わいが増えています。観劇帰りに図書館へ立ち寄って下さるお客様も増えました。とてもありがたいことです。これを励みに仕事に勤めます。(あ) 第五期歌舞伎座初日を観劇しました！通いなれた先代歌舞伎座と不思議なくらいそのままでの印象の場内に漂う新しい木の香り。喜びで確かに寿命が延びたような気がいたします。(さ)

歌舞伎座地下の木挽町広場で売られている歌舞伎座厨房監修の「豆大福風ランチパック」。外袋の歌舞伎座のイラストにちゃんと「二日初日」の垂れ幕が描かれています。味の方も私の好きなあんこ、求肥、ホイップが三拍子揃っていて、とても美味しいです。(ふ)

● 利用案内 ●

● 開館時間

平日午前10時～午後5時

● 休館日

土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、五月一日、十一月二十二日、年末年始、

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示

します。



● 交通案内 ●

● 交通案内 ●

● 交通案内 ●

● 交通案内 ●

● 交通案内 ●

● 交通案内 ●

● 交通案内 ●